

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

木津北地区活動団体紹介(木津川市こどもエコクラブ)

こどもエコクラブをご存知ですか

こどもエコクラブは、環境省の呼びかけによって始まった、地域で楽しみながら環境についての学習や活動をするグループで、幼児(3歳)から高校生までなら誰でも参加できます。

現在、木津川市こどもエコクラブでは、環境問題に関心のある幼稚園児から中学生までの187人が登録し、学研木津北地区での里山活動や生き物調査など、四季を通じ、さまざまな活動をしています。



夏の自然観察会(7月27日)

夏の自然観察会には、こども、保護者、サポーターの33人が参加しました。はじめに、集合場所の鹿背山分校から活動場所までの道中におこなったトンボ探しでは、オオシオカラトンボ、ハラビロトンボ、セスジイトトンボなど、多くのトンボを発見することができました。

昼食は、鹿背山地域にある「トントロリ農園」の無農薬野菜を使って、ピザとスープを作りました。スープ作りでは、エコクラブ特性ロケットストーブが活躍し、子どもたちは薪集めや火おこしを手伝いました。農園の方から野菜の育て方などの話を伺いながら、みんなで食べる昼食は、いつも以上に美味しいものとなりました。



午後には、鹿背山元気プロジェクトが、来年3月に計画している芸術祭の作品の絵を描き、その後、恒例のセミの抜け殻探しは雨が降ってできませんでしたが、林の中を飛ぶヒカゲチョウやクロアゲハを見ることができ、子どもたちは、とても喜んでいました。

鹿背山の豊かな自然を満喫できた一日となりました。

こどもエコクラブに興味のある方は、次へ問い合わせください。

木津川市こどもエコクラブ(事務局:リサイクル研修ステーション) ☎75-2140

URL <http://kizu-jec.jp/index.html>

木津北地区関係イベント情報 「第3回鹿背山城なんでも知ろう連続講座」講演会

今年2月の発掘調査で、13世紀(鎌倉時代)前半の瓦器碗等が出土し、推定する築城の時期が通説より一挙に約250年もさかのぼりました。そのため、当初は城ではなく、寺であった説が出てきたことから、今回、地域史の観点から「城主興福寺」と「鹿山寺」をテーマに報告および講演をおこないます。

と き 10月5日(日) 午後1時～4時30分(開場 午後0時45分)

ところ 中央交流会館「いずみホール」

テーマ 鹿背山城と二つの寺「興福寺」・「鹿山寺」を考える

内容 (1)報告:「平成25年度 鹿背山城跡発掘調査の成果」 報告者:大坪 州一郎(文化財保護室)
(2)演題:「城主興福寺の組織と木津氏」 講師:岩井 照芳 氏(木津の文化財と緑を守る会会長)
(3)演題:「鹿山寺をたずねて」 講師:田辺 英夫 氏(西念寺住職)

参加費 500円(資料代)

定員 180人(先着順)

問合せ 木津の文化財と緑を守る会ホームページの「おたよりコーナー」へ。 URL:<http://kizu1978.info/>

主催 木津の文化財と緑を守る会